



第36回近畿高等学校バスケットボール新人大会

個人トータル表

女子		令和8年2月14日	17:25 開始
2回戦		グリーンアリーナ神戸	C

近江兄弟社	34	<table border="1"> <tr><td>10</td><td>1st</td><td>50</td></tr> <tr><td>4</td><td>2nd</td><td>28</td></tr> <tr><td>4</td><td>3rd</td><td>29</td></tr> <tr><td>16</td><td>4th</td><td>16</td></tr> </table>	10	1st	50	4	2nd	28	4	3rd	29	16	4th	16	◎	123	大阪薫英女学院
10	1st	50															
4	2nd	28															
4	3rd	29															
16	4th	16															

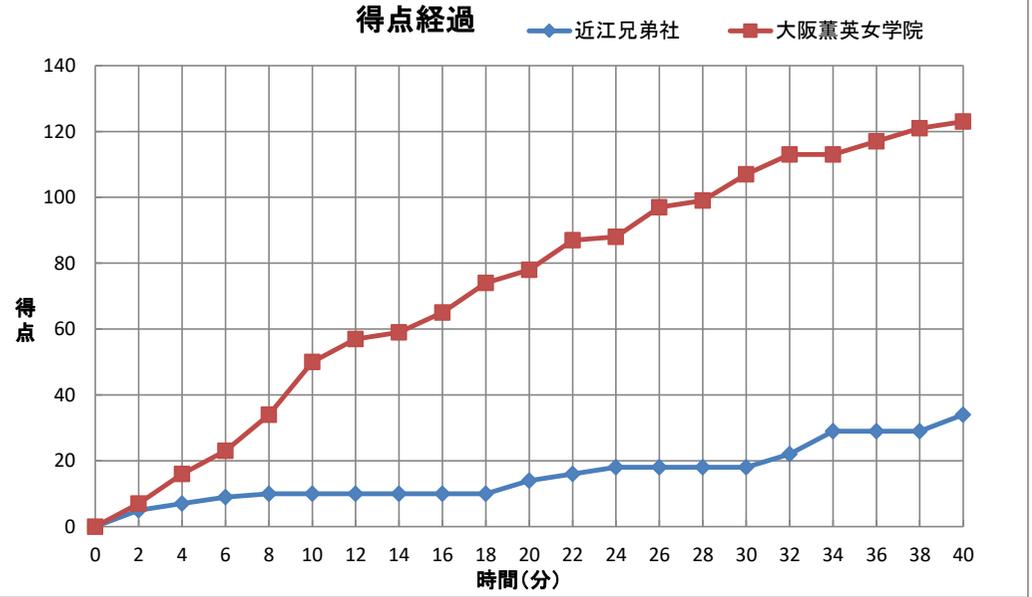
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	大西 心春	4	0	2	0	3	* 4	松本 璃音	17	5	1	0	1
5	中之庄 ひなの	2	0	1	0	3	* 5	原 乙羽	9	0	4	1	1
6	水田 莉子	2	0	1	0	0	* 6	細澤 幸生	7	0	3	1	0
* 7	片山 侑子	15	3	2	2	2	* 7	大槻 佳子	10	2	1	2	1
* 8	青山 流音	6	0	3	0	1	* 8	今井 優蕾	5	0	2	1	0
9	西村 知華	0	0	0	0	0	9	杉山 もも	13	3	2	0	2
* 10	杉原 凜	3	1	0	0	2	10	守能 董子	14	0	7	0	0
* 11	森 遥愛	0	0	0	0	0	11	吉田 沙希	14	0	7	0	1
12	横江 佳穂	0	0	0	0	0	12	梅田和香奈	6	0	3	0	1
13	大工谷 真奈	2	0	1	0	0	13	清水 莉子	7	1	1	2	1
14	岩井 りの	0	0	0	0	0	14	黒田 愛里咲	5	1	1	0	0
15	吉村 奏来	-	-	-	-	-	15	市村 心春	2	0	0	2	1
16	田村 咲希	-	-	-	-	-	16	君島 藍	4	0	2	0	0
17	加瀬 市果	-	-	-	-	-	17	桐原 美穂	6	0	3	0	2
18	和田 琉愛	-	-	-	-	-	18	桑名 瑠愛	4	0	2	0	1
コーチ	平川 清士						コーチ	長渡 由子					
Aコーチ	廣井 陸						Aコーチ	川嶋 裕彰					
合計		34	4	10	2	11	合計		123	12	39	9	12

クルーチーフ: 田中 真規

1stアンパイア: 小西 由衣

2stアンパイア: 清水 祐衣

得点経過



TO	1・2Q		3・4Q		OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	3:23	6:25	21:56	24:41	:	:	:	:
TeamB	:	:	:	:	:	:	:	:

〔戦評〕

【第1Q】
両チームマンツーマンディフェンスでスタート。大阪薫英は#7大槻の3Pシュート、#6細澤、#11吉田の1on1で得点を重ねる。対する近江兄弟社は#10杉原の3Pシュートや#4松本のミドルシュートで応戦するが、大阪薫英の執拗なディフェンスに手こずり思うように攻めきれずターンオーバーがつづいた。10-50と大阪薫英が大きくリードして終了。

【第2Q】
近江兄弟社は3-2ゾーンディフェンスに切り替えた。近江兄弟社はオフェンスでは果敢にシュートを狙っていたが、得点を決めることができない。大阪薫英は近江兄弟社の3-2ゾーンディフェンスにも慌てず、大阪薫英の#7大槻の3Pシュートや、#8井、#13清水のインサイドで着実に点を重ねた。14-78と大阪薫英がリードで前半が終わる。

【第3Q】
近江兄弟社はマンツーマンディフェンスに戻し、#7片山が序盤に3Pシュートを決め応戦するが、大阪薫英の勢いを止めることができない。大阪薫英は着々と得点を重ね、18-107で第3クォーターを終える。

【第4Q】
近江兄弟社は序盤から果敢に勝負に挑み、#6水田がミドルシュートを決め、#7片山が3Pシュート、#8青山のインサイドで点を重ねていく。一方、大阪薫英も#16君島のインサイドを中心に点を決めていった。終始、近江

戦評: 三好 新

記録: 県立明石高等学校